

優秀賞

リフォーム前後の写真

タイトル 子育て世代の家族と共に成長する住まい

タイプ 持家共同建

構造 鉄筋コンクリート造

講評

階高を活かした立体的な空間構成。和室の上に設けたロフトを介して、南北の通風を得ている。広がりのあるLDKと和室がつながる空間は、フレキシブルな使い方を可能にしている。造作棚がアクセントとなっている。



リフォーム前 A



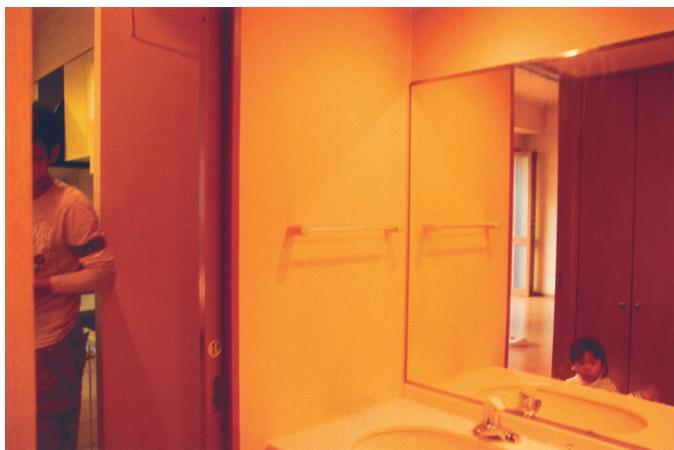
リフォーム後 1



リフォーム後 2



リフォーム後 3



リフォーム前 B



リフォーム後 4



リフォーム後 5



リフォーム後 6

photo c KAWABE Akinobu

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

子供が増え物が増えていく中で、中古で購入したマンションをリフォームし、今だけでなく、この先数十年の家族変化に耐えられるフレキシブルな空間利用が出来ないか、検討した。

マンション1階で3.5mと高い階高を利用して、平面だけでなく立体的な利用を検討した。和室、子供室の一部天井高を2100に抑え、上部にロフトを設けた。(写真④) 子供室は未施工。

物が増え始める子育て世代にとって、立体的なスペースや

性能向上の特性
室内空気環境、バリアフリー性能、立体的空間利用

特に配慮した事項
素材を全て自然の素材へと変更し、建具は全て引戸へ変更した。高い階高を利用して、立体的かつ、高さを活かした収納・増築提案を行った。

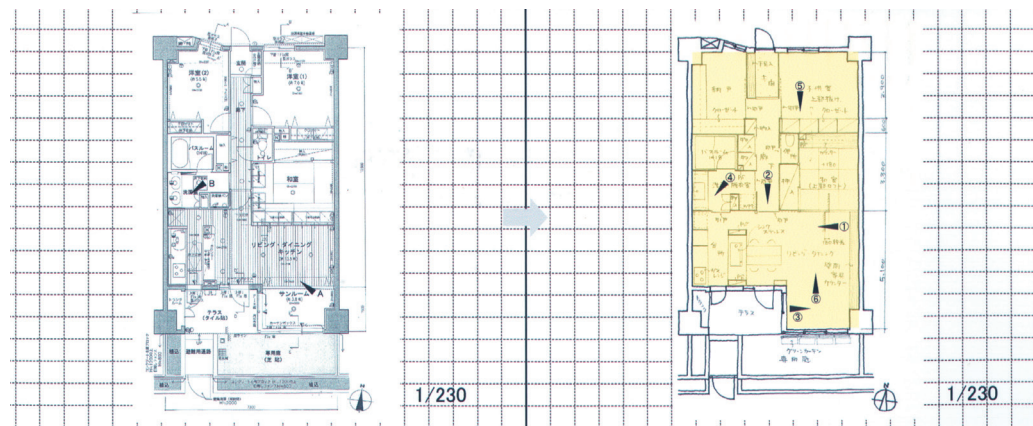
壁面を有効に利用した造作家具はありがたい。(写真③⑥) ロフトスペースを利用して、風通しの悪い裏側の部屋に風と光を送り込むことにした。プライバシーは多少侵害されるが、南北風通が取れ、夏は涼しく快適である。(写真⑤)

その他、室内環境・生活を快適に維持する為に、無機質だった、素材を全て自然素材に、ドアだった扉を全て引戸に取替えた。小分けだったリビングスペースをオープンにし、サンルームや和室まで含めた広々としたスペースとした。今後のリフォームにも備え、造り込み過ぎない様にした。

所在地	埼玉県越谷市	築後年数	11年	施工期間	90 日間
該当工事面積	78.87 m ² / 総工事床面積 78.87 m ²	該当部分工事費	1,200 万円 / 総工事費 1,200 万円		
居住者構成	15歳以上65歳未満: 2 人 / 65歳以上: 1 人 / 15歳未満: 1 人 / ベット:				
設計会社	(株) けやき建築設計	担当者	畔上 順平		
施工会社	同上	担当者	同上		

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部分